

研究主題

自らの考えをもち、響き合う子どもの育成

～「生活科」・「総合的な学習の時間」・特別支援教育における
「学びのプロセス」を大切にしたい授業の工夫～

教職員名簿

校長	佐久間 充
副校長	齋藤 研一
主幹教諭	小原 睦子
事務長	菅原 洋一
教務主任	三好 浩史
研究主任	大平 智子
生徒指導主事	中澤 元
1年主任(1組)	齋藤 由未子
1年担任(2組)	上野 みつほ
1年担任(3組)	菅原 善也
2年主任(1組)	佐々木 縁
2年担任(2組)	岩 淵 恵利奈
2年担任(3組)	高橋 直哉
3年主任(1組)	徳増 恵美子
3年担任(2組)	田之岡 紘樹
3年担任(3組)	千田 美佐
4年主任(1組)	高橋 三紀
4年担任(2組)	山本 唯
4年担任(3組)	富田 寿美子
5年主任(1組)	大坂下 修
5年担任(2組)	佐々木 望美
5年担任(3組)	中村 昌子
6年主任(1組)	高橋 美穂
6年担任(2組)	高橋 充
6年担任(3組)	北條 成美
わかば学級(知)	松本 美智子
わかば学級(情)	菊地 まゆみ
わかば学級(肢)	花坂 徹
わかば学級(病)	黒 淵 正人
あおば教室	小澤 由希子
ことばの教室	長野 千佳子
理科専科	小西 香
少人数指導	三上 多恵子
初任研拠点校指導員	狩野 由紀夫
養護教諭	佐藤 恵子
主任用務員	今野 睦
用務員	熊谷 まゆみ
学校司書	岩崎 美智代
特別支援教育講師	箱石 美智子
特別支援教育支援員	菅原 順子
特別支援教育支援員	佐々木 泉
小集団指導対応講師	後藤 陽子
初任研後補充	菊池 真奈美
専従休職	佐々木 昭仁

児童数(4月現在)・日課表

	男子	女子	合計
1年	41	54	95
2年	61	42	103
3年	50	47	97
4年	55	46	101
5年	52	46	98
6年	57	47	104
わかば	9	1	10
合計	325	283	608

活動内容	時間	月	火	水	木	金
朝活動 8:10~8:25	15分	読書	全校朝会 児童朝会	読書	低:読書 高:音朝	低:音朝 高:読書
朝の会	10分	8:25~8:35				
1・2校時	95分	8:35~10:10 ※休憩5分含む				
中休み	15分	10:10~10:25				
3・4校時	105分	10:30~12:15 ※休憩5分・あすねしつ4分10分含む				
給食	45分	12:15~13:00				
清掃	15分	13:05~13:20				
昼休み	25分	13:20~13:45				
5校時	45分	13:50~14:35				
帰りの会	10分	14:35~14:45				
(クラブ)	45分	(14:50~15:50)				
6校時	45分	14:40~15:25				
帰りの会	10分	15:25~15:35				
下校時刻	[夏季]	16:30				
	[冬季]	16:00				

学校の沿革の概要

1873年(明治6)	6月20日	光明寺内に片岡小学校創設
1938年(昭和13)	4月23日	岩谷堂館下26番地に校舎落成
1951年(昭和26)	9月	特殊学級開設
1973年(昭和51)	5月22日	ことばの教室開設
1991年(平成3)	3月29日	校舎大規模改造記念式典
1992年(平成4)	11月1日	ソニー教育財団優良賞
1993年(平成5)	6月19日	120周年記念田村虎蔵フェスティバル
1993年(平成5)	11月18日	PTA 文部大臣賞
1996年(平成8)	4月1日	「愛唱歌とんがり帽子」制定
1997年(平成9)	4月28日	岩手教弘教育賞
1998年(平成10)	12月12日	読書感想文学校奨励賞
2003年(平成15)	7月27日	全国吹奏楽コンクール岩手県大会「銀賞」受賞
2006年(平成18)	10月26日	交通安全模範校表彰
2007年(平成19)	10月31日	教育実践発表会(国語・算数・特別支援)
2012年(平成24)	4月7日	新校舎建設により、岩谷堂字一本松32番地に移転
2012年(平成24)	9月29日	新校舎・体育館落成記念式典
2013年(平成25)	3月1日	全国教育美術展地区学校賞(教育委員会賞)受賞
2014年(平成26)	10月10日	奥州市教育委員会指定学校公開研究会(国語科・理科・生活科・特別支援教育)
2016年(平成28)	7月31日	全国吹奏楽コンクール岩手県大会「銀賞」受賞
2016年(平成28)	9月19日	IBC子ども音楽コンクール「優良賞」受賞
2017年(平成29)	7月30日	全国吹奏楽コンクール岩手県大会「銀賞」受賞
2017年(平成29)	9月18日	IBC子ども音楽コンクール「優良賞」受賞

平成30年度



学校要覧



校歌

齋藤斐章 作詞
田村虎蔵 作曲

朝夕仰ぐ駒ヶ岳
千古変わらぬ気高き姿
斯くこそあらめ吾等の操
いざいざ磨かん学窓の友

百川注ぐ北上川
日となく夜となく流れて止まず
斯くこそあらめ吾等の務
いざいざ励まん学窓の友

往古を偲ぶ江刺城
茂る若樹は日毎伸び行く
斯くこそあらめ吾等の希望
いざいざ奮わん学窓の友

一九三〇(昭和五)年十月三十日制定

奥州市立岩谷堂小学校

〒023-1101 岩手県奥州市江刺岩谷堂字一本松32

TEL 0197-35-1924 FAX 0197-35-1963

e-mail iwayadoushou1@city.oshu.iwate.jp

教育活動「あ・す・ね・し」でJoyfulな学校・学びづくり

あ

明るく健康で元気な子

○進んであいさつに取り組み、自律・自立した生活をする。

す

進んで課題をみつけ学ぶ子

○意欲をもって課題をみつけ、その解決に向けて、創意工夫をして学習する。

ね

ねばり強くやりとげる子

○目標に向かって、体力を培い、ものごとを最後までやりとげる。

し

親切な心をもち助け合う子

○自然や人間を大切に、力を合わせて助け合う心、優れたものに感動する心を豊かにする。

● 早寝・早起き・朝ご飯運動の推進

・PTAと連携して自律した子を育てます。

● 「あいさつ日本一運動」の推進

・学校、家庭、地域が一丸となったあいさつ運動とコミュニケーション能力を育てます。



▲あいさつ運動



▲児童会の取り組み「あいさつの木」

● 安全・安心な学校生活の推進

・交通安全指導や避難訓練等を通して、安全に配慮して行動できる子を育てます。

・場に応じたよりよい行動ができる自立した子を育てます。



▲交通安全教室

● 確かな学力を育成する授業改革

・対話を核とする「学びのプロセス」を重視した授業で確かな学力をはぐくみます。

・少人数指導を生かし、個に応じた指導を積極的に推進します。

・「あすねタイム」で更なる定着を図ります。



▲仲間との対話



▲学習材との対話



▲主体的な学び



▲自分との対話

● 家庭学習の充実と読書活動の推進

・毎日のノート点検と家庭学習強化週間の取組をします。

・家庭との連携を推進します。

● 運動量の充実でねばり強くやりとげる心や体を育てる体力づくり

・水泳、持久走、縄跳びを中心にねばり強く自分の目標にチャレンジさせ、心身を鍛えます。



▲全校マラソン



▲授業改善



▲陸上記録会



▲水泳記録会

● 食育教育の推進

・食事のマナー、感謝の心等について給食指導を中心に指導を行います。

・栄養教諭と連携して、食に関する指導を行います。

● 豊かな情操をはぐくむ音楽活動の推進

・各種朝会や集会活動、合唱クラブ、吹奏楽クラブ等の活動の充実を通して豊かな心を培います。



▲クリスマスコンサート

● 児童会活動を通じた異学年交流

・縦割り班や兄弟学級による、多様な異学年交流活動の充実を通して思いやりの心や望ましい社会性を身に付けさせます。



▲岩小カップウォークラリー

● 地域の教育力を生かした活動

・地域支援ボランティアコーディネーターとの連携を図り、登下校の交通安全、学校行事、読書活動等を充実させます。



▲読書ボランティアによる読み聞かせ

● 共生社会の土台づくり

・互いに尊重し支え合い、認め合える学校となるよう、特別支援教育の推進を図ります。

岩小まなびフェスト(今年度の重点)

明るく健康で元気な子

○ 自分から進んで明るいあいさつができる子を目指して、学校・家庭・地域が一体となった挨拶運動の展開

○ 「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
・6:30までに起床

・就寝時刻 低学年 9:00
 中学年 9:30
 高学年 10:00

進んで課題をみつけ学ぶ子

○ 確かな学力を身に付けさせる授業実践

○ 読書活動の充実
【1~3年生】年間100冊
【4~6年生】年間6000ページ
(必読図書:低学年15冊・中学年10冊・高学年7冊含む)

○ 家庭学習の習慣化と内容の充実
「10分×学年」以上の家庭学習時間

ねばり強くやりとげる子

○ 目標に向かって、心と体をきたえる
＜縄跳び(連続跳び)＞
【全学年】学年×30秒間
＜持久走(年間)＞
【1~3 学年】20km以上
【4~6 学年】40km以上

○ 食事のマナー・感謝の心の育成
・食器の持ち方 ・箸の持ち方や使い方
・食べ方

親切な心をもち助け合う子

○ 全校合唱、合唱クラブ、吹奏楽クラブなど音楽教育の推進(各種コンクールや発表会への積極的参加)

○ 異学年交流により、助け合う心や思いやりの心、望ましい社会性の育成

○ 地域での交流活動や体験活動の中で、地域のためやみんなのために役立つ心身の育成

—80%以上の達成を目指します—